

しまねこさん



ぶん・え みずには ひさ

しまねこさん



ふん・え みずにはわ ひさ



ある ちいさな しまに、

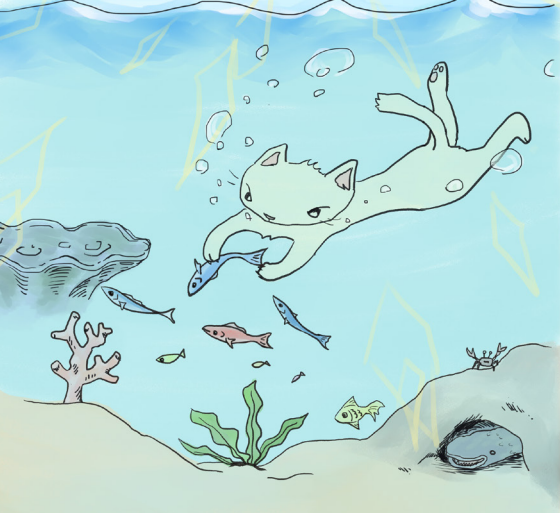
ねこが たった3びきで
すんでいました。

そのしまは、ほとんど
ごっごつした いわやまで、

ちいさな もりと いけが
あるだけでした。



ねこたちは、まいにち
うみの あさせに もぐったり、



いけで さかなを つったりして、
まいにち
おなかいっぱい
たべていました。



ところが、あるあさ
ねこたちが もりへ いくと、
いけの みずは からっぽで、
さかなは、 いっぴきも いませんでした。

そのかわり、
おおきな あなの
まんなかに、

3びきは、
びっくりして
あなを
のぞきこみました。

みたこともないほど、おおきな
さかなの ほねが ねむっていたのです。



ためしよみ

は

ここまでです